

チリカ声明

2005年2月6日～9日、インド国オリッサ州ブパネスワル市とチリカ湖で開催された「アジア湿地シンポジウム2005(AWS2005)」の参加した32カ国400人は、以下のように認識した。

アジアの湿地は、湿地のナチュラルプロセスと機能によって、生態系からの恩恵を人々に与え、生活をサポートしてきた。しかし、人口増加と湿地の価値に関するアウェアネス不足によって、アジアの湿地は劣化が進み、地元の利用者にとって脆弱性が増している。統一性を欠いた部門別の開発や貧困問題、湿地の効果的な再生と管理には不適切、不十分な能力がもたらしている課題などに、早急に取り組む必要がある。

国際的組織、国内組織、個人のネットワーク化によって、アジアの湿地の保全と賢明な利用を促進するメカニズムを構築した1992年(大津・釧路)および2001年(ペナン)の「アジア湿地シンポジウム(AWS)」と、そこで採択された勧告にもとづき、新たな戦略的な方向性、パートナーシップ、地域コミュニティをベースにした管理の先駆的な試みが、アジア地域の知識や経験を共有することによって実現しつつある。

チリカ湖は地元住民の参加と、地元と国内と国際的なネットワークによって共有された、意思決定を重視する湿地の統合的な管理原則に従った湿地の保全と賢明な利用の、優れた事例である。導入された湿地再生のための措置は、生態系を維持しつつ、チリカ湖に依存する地域コミュニティの社会経済的状況を大幅に改善している。

2004年12月のインド洋で発生した大津波は、沿岸の自然資源を破壊し、人々の生活に甚大な被害をもたらし、マングローブ林や海藻類、サンゴ礁など沿岸湿地の再生に新たな課題を提起した。

以上をふまえ、私たちは次のように要請する。

湿地の劣化を招くような持続可能でない開発行為をただちに中止、放棄し、湿地生態系の保全と再生、および地域コミュニティの生活改善のために、知識にもとづく戦略や技術を採用すべきである。湿地に依存する地域コミュニティにとって重要な湿地の文化的価値を認識し、実際の湿地の管理に組み入れるべきである。貧困を解消し、持続可能な生活を実現するため、湿地の生態学的、社会経済学的な価値を開発計画のなかで主流のものとして組み入れるべきである。

そして、以下の行動を提起する。

湿地の保全と管理を促進し、人々が持続可能な生活を確保していけるために、次の諸点に配慮した、生態系を尊重した革新的なアプローチが導入されることを求める。

- ・湿地生態系の機能的一体性を保証するための最適の環境フローを維持すること。
- ・地元住民の伝統的な知識と知恵を反映させ、湿地資源の生物学的多様性の保全と持続可能な利用を促進すること。
- ・湿地の保全と管理の基盤整備のために、湿地の文化遺産と文化的価値を記録し、広く共有すること。

- ・ 伝統的知識にもとづき、またエコツーリズムを含む環境にやさしいエコ事業によって、地元住民の人々の生活を早急に支援すること。追加的な収入が得られ、それによって湿地資源への圧力を減少させることができ、湿地生産物に対する付加価値を生み出す官民のパートナーシップを促進すること。
- ・ 湿地管理計画の計画、開発、実施プロセスにおいて認められている権利と利益を確保するために、地域コミュニティをベースにする組織と伝統的な資源利用者グループを強化すること。
- ・ 湿地の持続可能な開発を確保するため、部門別に進められている開発計画のすべてのレベルにおいて、湿地を主流なものとして組み入れること。
- ・ 湿地の賢明な利用のために、湿地の保全と管理のための政策、計画、戦略を策定すること。
- ・ 湿地の保全と管理のためのパートナーシップの成功事例を同定して、奨励、促進し、地方、全国、地域レベルに普及させていくこと。
- ・ 持続可能な湿地管理についての人々の認識と姿勢を変革していく基礎として、教育とアウェアネスを最優先事項に位置づけること。
- ・ 湿地の管理者、政策決定者、プランナー、実施者、メディア、意思決定者および地域コミュニティのための能力開発プログラムを強化し、開発すること。
- ・ 地元住民の生活を持続可能にするため、湿地の生態系とその生産性を維持し、湿地を再生すること。
- ・ 津波の被害を受けた地域住民の持続可能な生活の回復のために、被災地の沿岸湿地のリハビリテーションと生物多様性の保全に向けた緊急の対策をとること。

以上、主催者は、インド政府と日本政府に対し、近く開催されるラムサール条約アジア地域会合と、2005年11月ウガンダ・カンパラで開催されるラムサール条約第9回締約国会議、および2005年10月にケニア・ナイロビで開催される第11回世界湖沼会議に、この声明を伝えるべく、その支持と支援を求める。

2005年2月9日　ブバネスワルにて